

不二精機株式会社 2021年第2四半期 決算説明資料



2021年8月

おことわり

この開示資料に掲載されている当社の将来に関する計画、戦略などの記述は、現在入手可能な情報による判断に基づいております。

さまざまな要因により、これらの計画などが変動する可能性があることをご承知おきください。

(金額は、百万円未満を四捨五入して記載しております)

2021年第2四半期実績

《コロナ禍からの回復と検収の堅調な推移》



2021年第2四半期 損益概要(連結)

PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI

(単位:百万円)

| | 2020年(前期実績) | | 2021年(業績予想) | | 2021年(実績) | | | | | |
|-------|-------------|--------|-------------|--------|-----------|--------|-----|---------|-------|-------|
| | 金額 | 売上比 | 金額 | 売上比 | 金額 | 売上比 | 前期比 | | 業績予想比 | |
| | | | | | | | 増減額 | 増減率 | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | 3,201 | 100.0% | 3,463 | 100.0% | 3,788 | 100.0% | 587 | 18.4% | 325 | 9.4% |
| 売上総利益 | 753 | 23.5% | 820 | 23.7% | 955 | 25.2% | 201 | 26.7% | 135 | 16.5% |
| 営業利益 | 225 | 7.0% | 265 | 7.7% | 376 | 9.9% | 151 | 67.0% | 111 | 41.8% |
| 経常利益 | 66 | 2.1% | 241 | 7.0% | 398 | 10.5% | 332 | 500.8% | 157 | 65.0% |
| 当期純利益 | 27 | 0.8% | 244 | 7.0% | 366 | 9.7% | 339 | 1250.7% | 122 | 50.2% |

※「業績予想」は2021年2月12日に公表した予想値です。

売上高は、精密成形品事業で主力の自動車関連部品のコロナ禍からの回復が東南アジア市場を中心に予想以上に進んだことに加え、精密金型事業で検収が堅調に推移したことなどにより、前期比5億87百万円増(18.4%増)の37億88百万円となりました。

営業利益は、売上高が前期を上回ったことによる、精密成形品事業での稼働率の向上の効果などにより、前期比1億51百万円増(67.0%増)の3億76百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加に加え、インドネシア子会社での本社からの円建て債務の評価替えなどによる為替差益49百万円の発生があり、前期比3億32百万円増(500.8%増)の3億98百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が増加したことに加え、一部の連結子会社で固定資産売却益の計上があったことにより、前期比3億39百万円増(1250.7%増)の3億66百万円となりました。

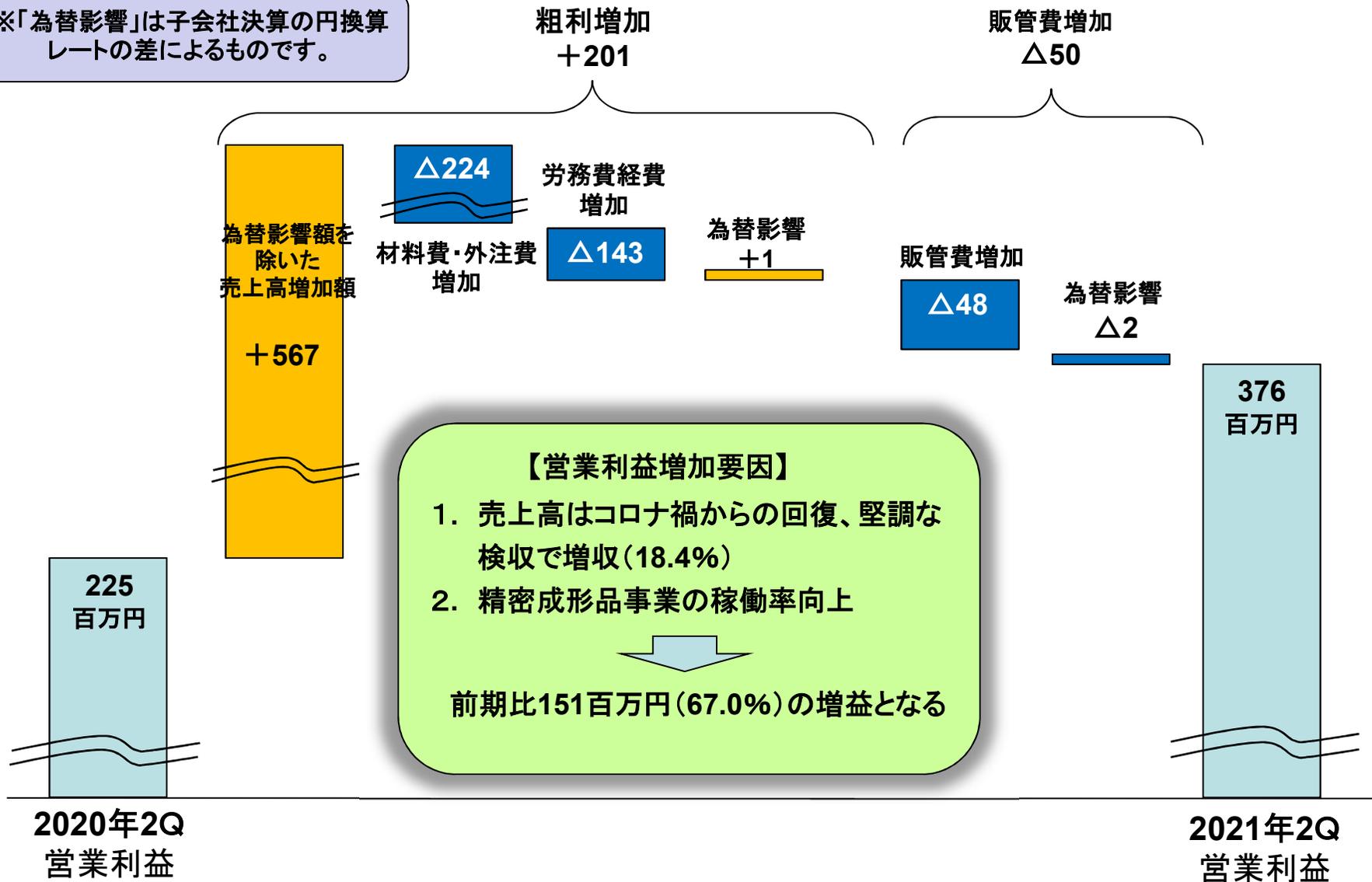
2021年第2四半期 営業利益(連結)

PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI

～対前期比増減要因

※「為替影響」は子会社決算の円換算レートによるものです。

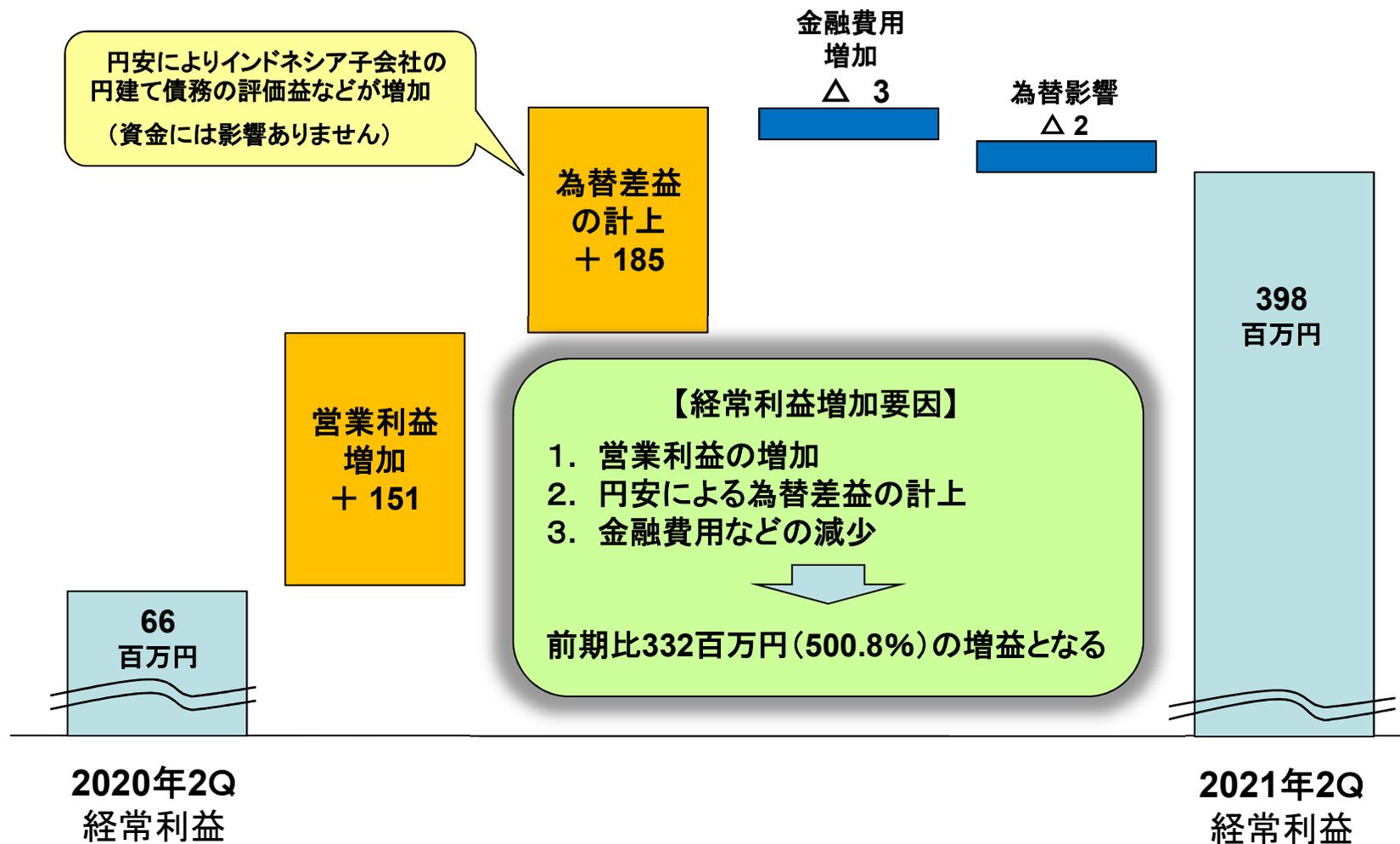


2021年第2四半期 経常利益(連結)

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

～対前期比増減要因

※「為替影響」は子会社決算の円換算レートによるものです。



2021年第2四半期 連結貸借対照表の概要

MOTHER FUJI SEIKI

(単位:百万円)

| | | 2020年度(前期) | | 2021年第2四半期 | | | |
|--------|------|------------|--------|------------|--------|------|-------------------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 増減額 | 主な増減要因 |
| 資産 | 流動資産 | 3,500 | 47.0% | 3,800 | 48.0% | 300 | 現預金、売上債権の増加 |
| | 固定資産 | 3,949 | 53.0% | 4,121 | 52.0% | 172 | 鈴鹿工場の設備投資による増加 |
| 資産計 | | 7,449 | 100.0% | 7,921 | 100.0% | 472 | |
| 負債 | 流動負債 | 3,659 | 49.1% | 3,817 | 48.2% | 158 | 仕入債務の増加、金型前受金の減少 |
| | 固定負債 | 2,111 | 28.3% | 1,933 | 24.4% | △178 | 長期借入金の減少 |
| 負債計 | | 5,770 | 77.5% | 5,750 | 72.6% | △20 | |
| 純資産計 | | 1,679 | 22.5% | 2,171 | 27.4% | 492 | 利益剰余金、為替換算調整勘定の増加 |
| 負債・資本計 | | 7,449 | 100.0% | 7,921 | 100.0% | 472 | |

【取組課題】

- ①売上債権・棚卸資産の圧縮による有利子負債の削減
- ②利益の蓄積による自己資本比率の向上

2021年12月期予想 & トピックス

《コロナ禍から回復し、上場年度後の最高益を目指します！》



☆為替レートの影響について

当社は中国、タイ、インドネシアに連結子会社があり、各社とも現地通貨での決算を行っており、為替レートの影響を受ける場合があります。

売上高、利益などについては、各連結子会社の2020年度の平均レートを基に2021年度連結業績予想を算出しております。

また、期末日のレートで連結各社とも外貨建て債権・債務の評価替えを行い、評価差損益を営業外損益に計上いたします。

(2021年第2四半期に発生した為替差益49百万円は上記の処理によるものです)

2021年2月12日公表の業績予想は、下記の各レートにより円換算しておりますが、為替レートの影響で、円換算額が変動する可能性があります。

◆2021年第2四半期は49百万円の為替差益が発生しております。

(1通貨当たりの円)

| 中国元 | タイバーツ | インドネシアルピア |
|-------|-------|-----------|
| 15.50 | 3.35 | 0.0072 |

☆精密金型事業の受注から売上計上(顧客での検収)について

当社グループで製造する精密金型事業の、受注から生産・売上計上(検収)に至るまでの期間は、概ね5か月程度となっております。

* 精密金型事業の売上は、検収基準(顧客の検収時点)となっており、製品の完成後も顧客の検収のタイミングによって売上計上時期のズレが生じます。

2021年第2四半期までの精密金型事業の受注高および受注残高の実績推移は、以下の通りです。

2021年下期の売上高は、2021年第2四半期末の受注残高に影響されます。

| | 受注高(百万円) | 前年同期比 | 受注残高(百万円) | 前年同期末比 |
|---------|----------|--------|-----------|--------|
| 2021年上期 | 1,116 | 69.2% | 1,403 | 79.4% |
| 2020年下期 | 1,175 | 111.7% | 1,792 | 134.2% |
| 2020年上期 | 1,613 | 97.0% | 1,767 | 105.9% |
| 2019年下期 | 1,052 | 85.2% | 1,335 | 86.1% |
| 2019年上期 | 1,663 | 99.8% | 1,668 | 130.2% |

2021年度 業績予想(連結)

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

(単位:百万円)

| | 2020年度実績 | | | 2021年度予想 | | | 2021年度予想の概要 |
|---------|----------|--------|--------|----------|--------|--------|----------------------------------|
| | 金額 | 構成比 | 前期比 | 金額 | 構成比 | 前期比 | |
| 精密金型事業 | 2,327 | 39.4% | △20.4% | 2,876 | 40.1% | 23.6% | 医療用関連分野金型の増加 |
| 精密成形品事業 | 3,586 | 60.6% | △2.3% | 4,304 | 59.9% | 20.0% | 自動車関連部品の回復と増産 |
| 売上高 | 5,913 | 100.0% | △10.3% | 7,180 | 100.0% | 21.4% | |
| 売上総利益 | 1,254 | 21.2% | △13.9% | 1,572 | 21.9% | 25.4% | 売上高の増加および精密成形品事業での稼働率向上による利益率の改善 |
| 販管費 | 971 | 16.4% | △9.2% | 1,122 | 15.6% | 15.6% | 売上高の増加に伴う輸送経費などの増加および営業活動の強化 |
| 営業利益 | 283 | 4.8% | △26.9% | 450 | 6.3% | 59.0% | 増収による売上総利益の増加で販管費の増加を吸収し増益 |
| 経常利益 | 142 | 2.4% | △58.5% | 403 | 5.6% | 183.8% | 営業利益の増加により増益 |
| 当期純利益 | 99 | 1.7% | △65.9% | 373 | 5.2% | 276.8% | 経常利益の増加により増益 |

【2021年度予想の変動リスク要因】

- ①新型コロナウイルスの収束の状況
- ②新興国通貨(インドネシアルピア)の為替変動

第2四半期までの連結業績は予想を大幅に上回っておりますが、第3四半期以降の新型コロナウイルス感染症の影響が不透明でありますので、通期業績予想を据え置き、引き続き、上場年度後の最高益を目指して参ります。

直近5年間の業績・財政の推移および2021年度予想

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

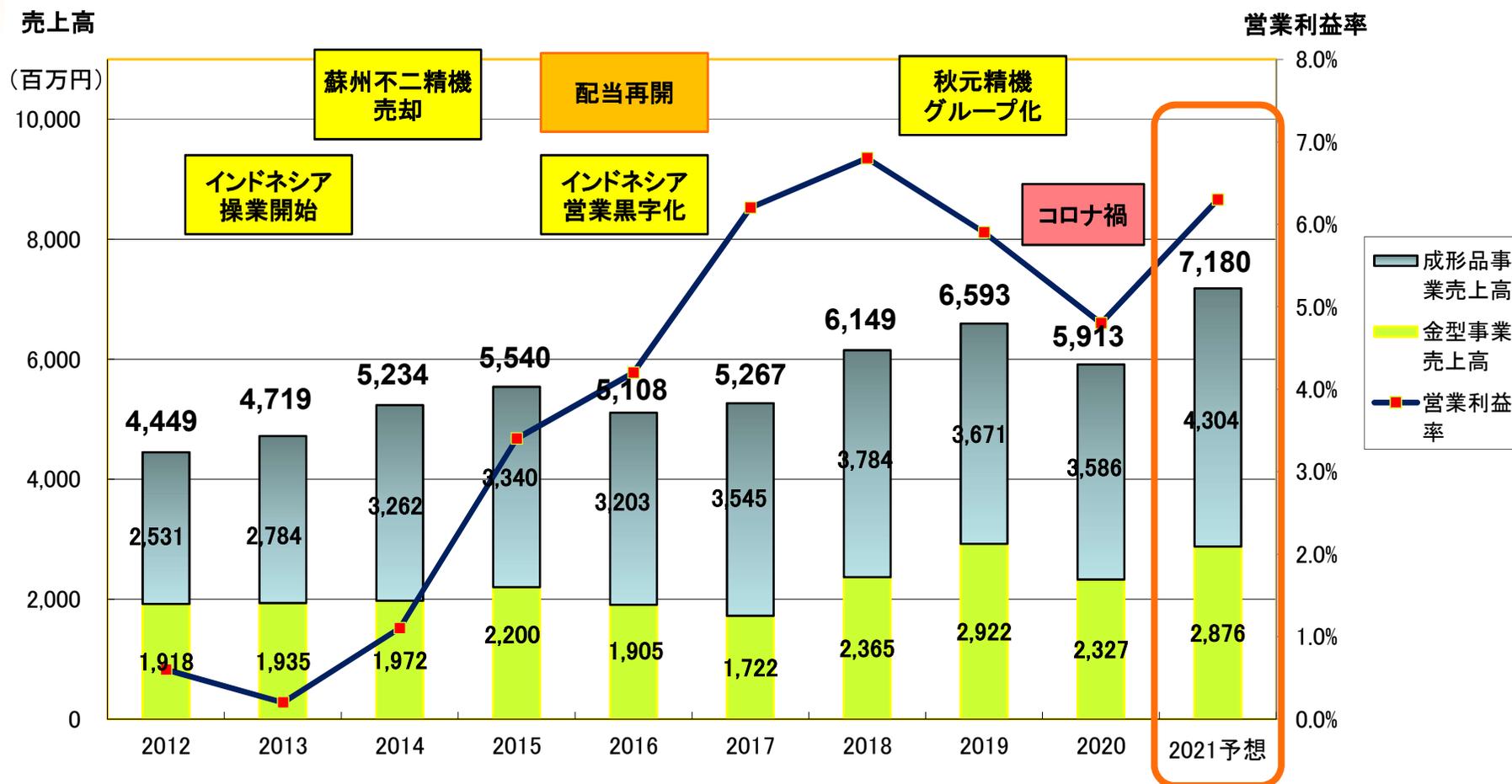
(単位:百万円)

| 連 結 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年(予想) |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------|
| 売上高 | 5,108 | 5,267 | 6,149 | 6,593 | 5,913 | 7,180 |
| 営業利益 | 212 | 324 | 418 | 387 | 283 | 450 |
| 営業利益率 | 4.2% | 6.2% | 6.8% | 5.9% | 4.8% | 6.3% |
| 経常利益 | 56 | 141 | 267 | 342 | 142 | 403 |
| 当期純利益 | 39 | 122 | 178 | 290 | 99 | 373 |
| 1株当たり配当(円) | 3.00 | 3.00 | 4.00 | 5.00 | 5.00 | 5.00 |
| 総資産 | 5,193 | 6,068 | 6,192 | 6,985 | 7,449 | 7,572 |
| 自己資本 | 875 | 1,114 | 1,348 | 1,612 | 1,659 | 1,992 |
| 自己資本比率(%) | 16.9 | 18.4 | 21.8 | 23.1 | 22.3 | 26.3 |
| 1株当たり純資産(円) | 115.49 | 147.03 | 174.48 | 204.34 | 208.71 | 250.57 |
| 自己資本純利益率(%) (ROE) | 4.0 | 12.2 | 14.5 | 19.6 | 6.1 | 20.4 |
| 設備投資額 | 292 | 287 | 424 | 837 | 849 | 400 |
| 減価償却費 | 288 | 298 | 322 | 345 | 489 | 463 |

2021年度は、営業利益、経常利益、当期純利益とも上場年度後の最高益を目指して参ります。

連結業績 推移(主要イベント)

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



2015年から、精密成形品事業の売上高は自動車部品の比率が50%を超え、稼働率の安定化により営業利益が増加、さらに2013年に操業を開始したフジセイキインドネシアが2016年に営業黒字化を達成し、営業利益は売上高の増加に伴い、安定的な増益基調に転換しております。

2020年度は、コロナ禍により一時的に減収減益となりましたが、2021年度は、精密成形品事業で自動車部品関連の回復により大幅な売上増を計画し、精密金型事業での堅調な売上もあり、増収増益を予想しております。

配当政策および配当額

当社は、株主への利益還元と将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結損益の実績を考慮した上で安定した配当を継続することを基本方針としております。

2016年度において、操業開始後3年を経過したインドネシア子会社の営業損益の黒字化を機に13期ぶりに復配させていただいております。その後、東南アジア市場を中心とした自動車関連の精密成形品の受注拡大に伴い、グループ全体の業績が引き続き安定化する方向でありますので、株主還元を高めることが可能であると判断し、2018年度に1株あたり3円から4円へ2019年度に4円から5円へ増配し、2020年度は1株あたり5円の配当を実施いたしました。

2021年度は、1株あたり5円の配当実施を予想しております。

| (単位:円) | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 実績 | 実績 | 実績 | 実績 | 予想 |
| 中間期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 期末 | 3.00 | 4.00 | 5.00 | 5.00 | 5.00 |
| 年間 | 3.00 | 4.00 | 5.00 | 5.00 | 5.00 |

鈴鹿工場開設準備状況



■工場概要

- ・名称 鈴鹿工場
- ・住所 三重県鈴鹿市御園町(御園工業団地内)
- ・開設 2022年4月予定
- ・業務 精密成形品の開発・製造
- ・用地 土地4,074㎡、建物1,676㎡

今回新たに開設いたします鈴鹿工場は、海外拠点での自動車部品の供給先である日系メーカー様の多くが集中する東海地域での量産拠点としての位置づけとともに、グループ全体の精密成形品事業のマザー工場として、今後予想されるEV(電気自動車)、自動運転車への移行に伴い自動車部品の電動化・電子制御化が急速に進む中で、対応する新製品開発の拠点とすることを目指しております。

新製品の開発には、当社の精密金型技術と2019年にグループ化した秋元精機工業の精密板金プレス技術とを組み合わせ、新たな部品の試作から海外拠点での量産立ち上げまでを一括してご提案することで受注獲得を目指します。

また、タイ、インドネシアおよび上海の量産拠点での品質保証・品質管理および生産性の向上に向けた製造工程の自動化設備の開発を併せて進めることを予定しております。

内外装、電気設備工事、一部の生産設備の設置を完了し、既存の生産品の移管の準備を進めております。



ご参考

1. 私たちの企業理念・長期ビジョン(ES・CS)
2. 事業別・製品分野別・地域別戦略
3. 不二精機グループ拠点のご紹介
4. 主要製品(精密金型、精密成形品)



企業理念

『私たちの使命』（ミッション）何のために存在し、何をを目指すのか

全社員一人ひとりが、情熱を持って自律的に考えて動く、「不二＝2つとないオンリーワン」企業となり、お客様に安心をお届けすることを通じ、社会に貢献し、社員の幸福の実現を目指します！

『私たちの価値観』（バリュー）-社訓- 何を大切に考えるのか

- 「技術は命」－決して絶えることのない技術革新を継続しなければ企業として存続できず、社員の生活も守れません。
- 「良品は力」－お客様にとって、最適な製品・サービスを提供することが、企業発展のための最高の力になります。
- 「誠意は道」－企業人である前に、一人の社会人として、常に誠意を持って人と接することは、すべての基本です。



『私たちが目指す企業像』（ビジョン）

考動で価値を創る

ひとりひとりが考えて動く“Kodoman”となり
新たな価値を創りだそう！



楽しく働きがいのある私の会社

不二精機グループ 長期ビジョン 【従業員満足 (ES)】

一人ひとりが情熱を持って自律的に考えて動くオンリーワン企業となる！

■「楽しく働きがいのある私の会社」の実現に向けて、計画的に環境整備を実施します。

【環境整備目標】

◇自身の成長を目指せる環境を整備します

- ◆自主的な提案を受け、任せる文化の醸成
- ◆研究開発の推進奨励(研究開発投資予算確保)
- ◆学べる機会の提供(研修制度体系化)

◇利益の分配ルールを明示し遵守します

- ◆賞与原資の決定ルール遵守
- ◆生産性向上成果の還元実施
- ◆メリハリのある公正な評価制度へ継続改善

◇生活の充実・働く環境の整備を進めます

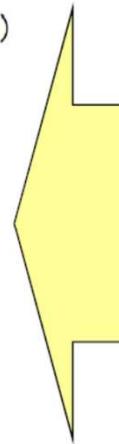
- ◆総労働時間の削減を計画的に実施
- ◆働く環境の整備(多様な働き方への対応)
- ◆健康経営への環境・制度の整備

【一人ひとりが実行する考動】

- ◆自身の成長を目指した自主的な提案の実行
- ◆新たな価値の創造を常に考えぬき提案・実行
- ◆達成すべきスキルの明確な認識と積極的な考動

- ◆利益目標の達成を意識した業務遂行
- ◆生産性向上(付加価値増・時間短縮)活動
- ◆業務実績評価基準を深く理解した業務遂行

- ◆生産性向上による自分の時間創出と活用
- ◆業務改善活動への持続的な取組み
- ◆生活習慣の自覚と継続的な改善

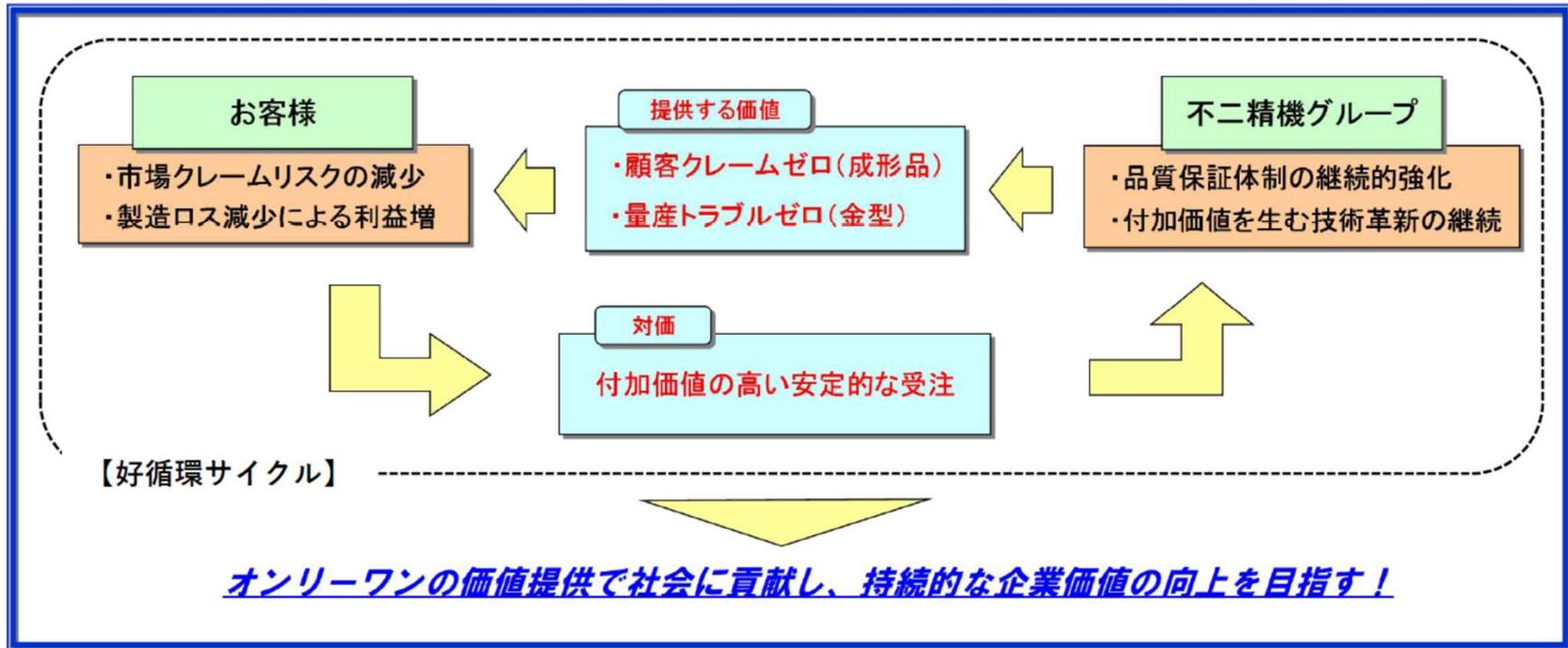


不二精機グループ 長期ビジョン 【顧客満足 (CS)】

PRODUCT MOTHER

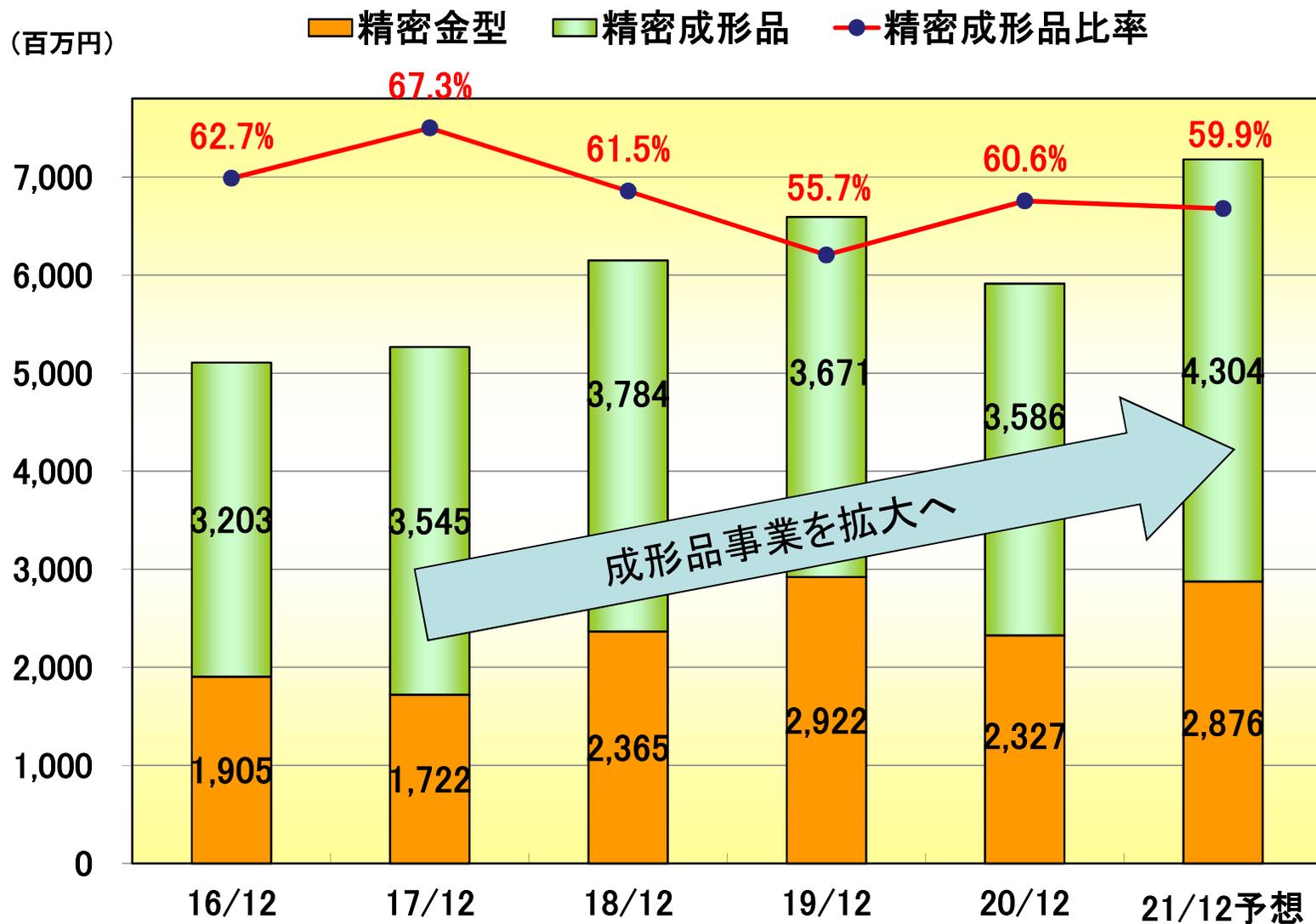
一人ひとりが情熱を持って自律的に考えて動くオンリーワン企業となる！

■ 私たち不二精機グループは、製品の価値向上に常に挑戦し続け、常に進化・変革することによってお客様に安心をお届けすることで信頼を勝ち取ります。



セグメント別売上高推移(連結)

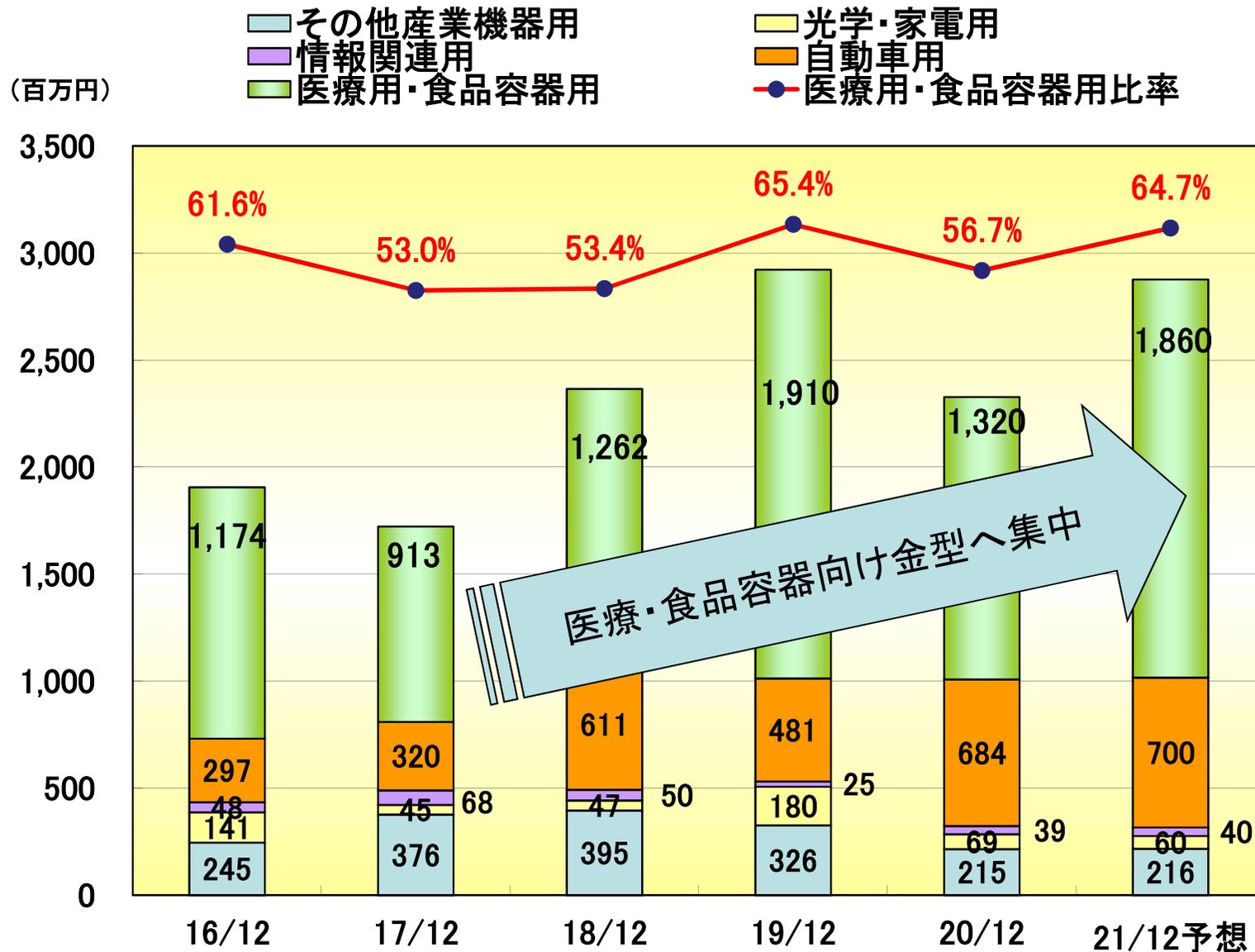
PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



精密金型事業 / 分野別売上高推移(連結)

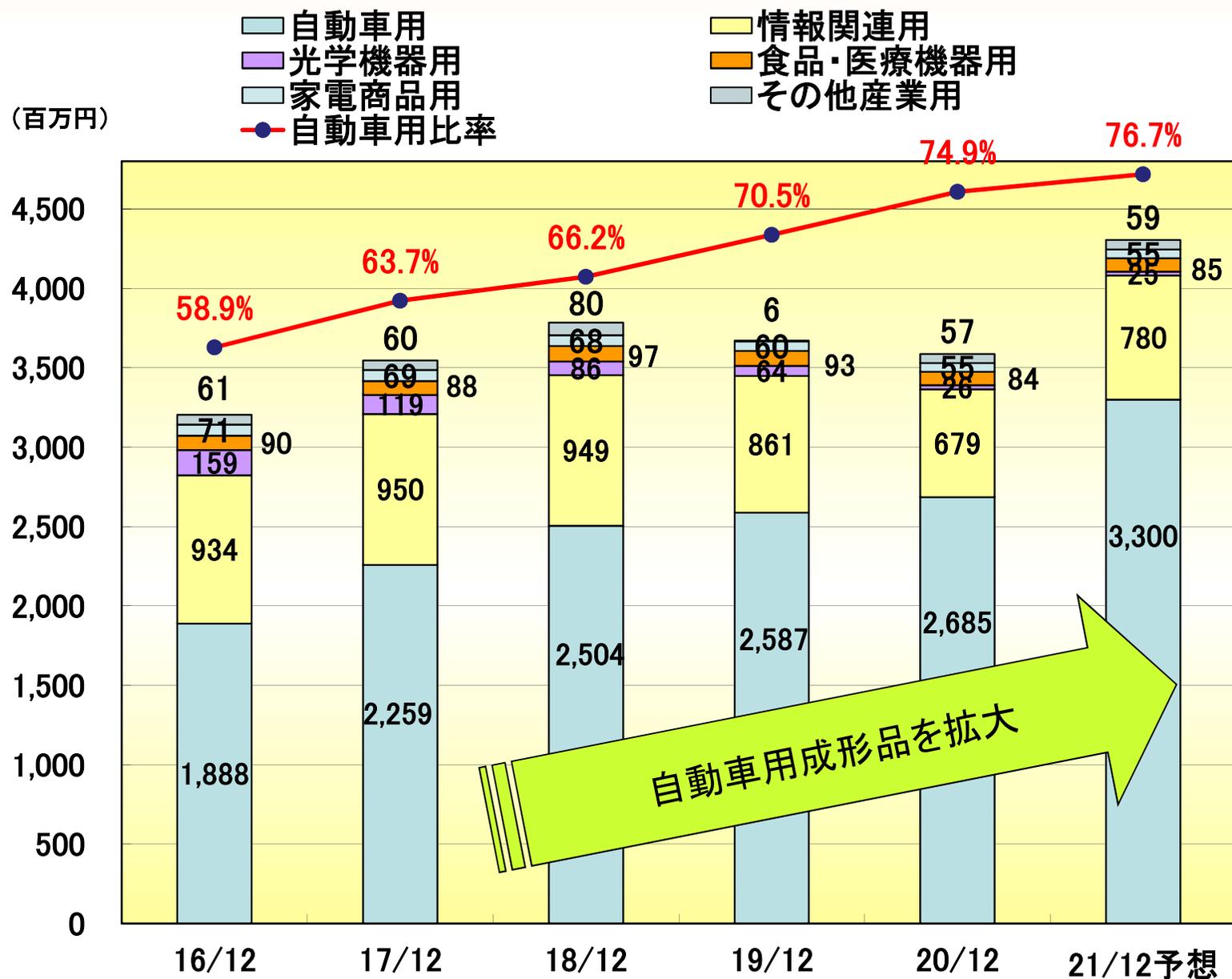
PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI



精密成形品事業 / 分野別売上高推移 (連結)

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

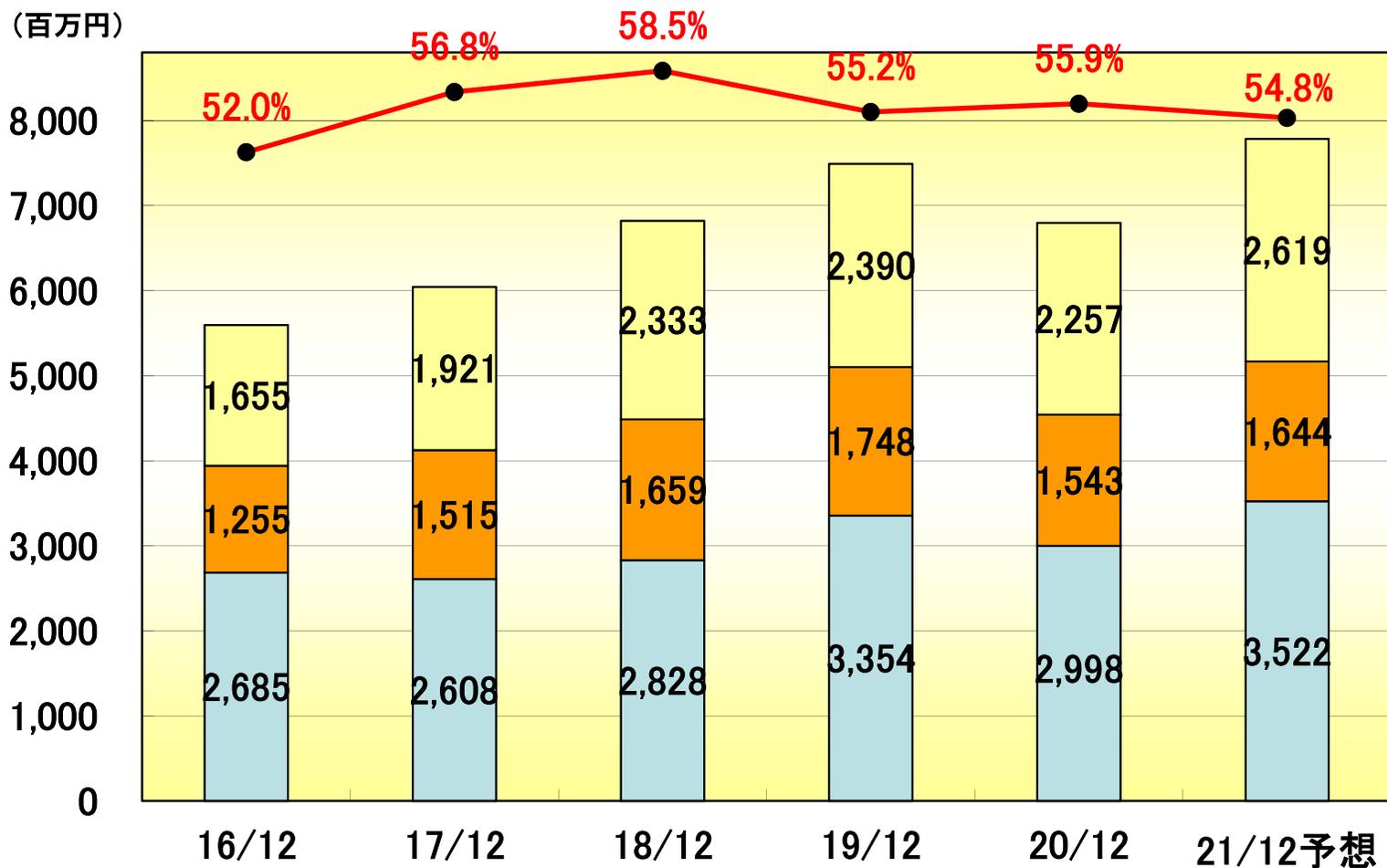


地域別売上高推移(連結)

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

東南アジア
市場を拡大

日本 中国 タイ・インドネシア 海外売上比率



(グループ内売上含む)

不二精機グループ 拠点のご紹介

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

不二精機グループ 533名

国内勤務者134名

金型事業

生産拠点2工場

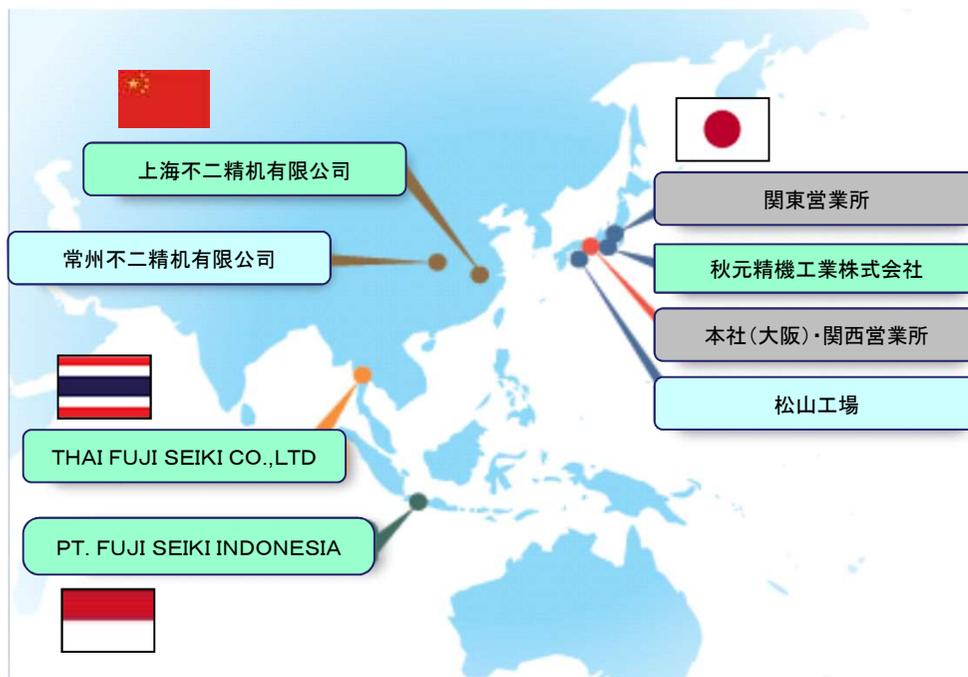


■松山工場

119名



■常州不二精机有限公司



営業拠点(国内)

2拠点



■本社(大阪市)
関西営業所



■関東営業所

成形事業

生産拠点4工場

20名



■秋元精機工業株式会社

77名



■上海不二精机有限公司

126名



■THAI FUJI SEIKI CO., LTD.

77名



■PT.FUJI SEIKI INDONESIA

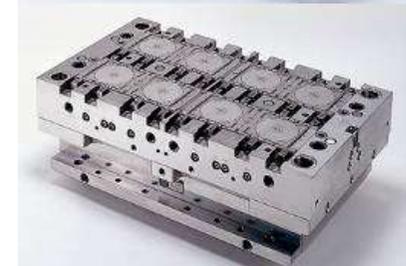
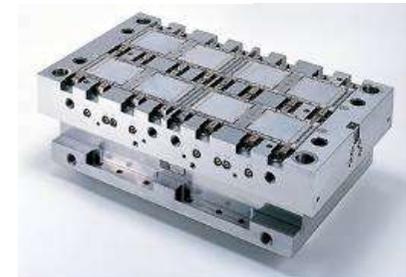
医療機器用金型



食品関連金型



情報関連金型 など



主力の自動車関連部品

